



334 複合地区スローガン
 将来を見据え
 奉仕と変革の能動者となろう

334 - B地区スローガン
 We Serveで
 地域社会の活性化を図ろう

岐阜西ライオンズクラブスローガン
 岐阜西40。惑わず集うWe Serve

2021年 11月 第二例会 954回
 11月24日(水) 於 ホテルグランヴェール岐山 12:15～

例会プログラム

第954回 通常例会

- | | | |
|----------------------------|-----------------------|---------|
| | 司 会 | L.加藤 |
| 1 開会ゴング | 会 長 | L.杉野 |
| 2 国歌並びにライオンズヒムの歌斉唱 | | |
| 3 ゲスト及びビジターの紹介 | 接待委員長 | L.迫立 |
| 4 慶祝行事(結婚祝) | | L.杉野 |
| 5 会長挨拶 | | L.杉野 |
| 6 会則変更案について | 会員委員長 | L.山崎 |
| 7 「岐阜市オーワンわたしたちの芸術祭」協賛金贈呈式 | | |
| 8 感謝状拝受 | | |
| | 一般財団法人岐阜市身体障害者福祉協会 会長 | 五十川勝也 様 |
| < 食 事 > | | |
| 9 一ロインタビュー | インタビュアー | L.長尾 |
| 10 幹事報告 | | L.棚橋 |
| 11 各委員会報告 | | |
| 12 テールツイスター登場 | T.T | L.和田 |
| 13 出席報告 | 出席大会委員 | L.長谷川 |
| 14 会計報告 | 会 計 | L.広瀬(恵) |
| 15 また会う日まで | | |
| 16 閉会ゴング | 会 長 | L.杉野 |

会長・幹事報告

第954回 幹事報告

- 11月18日(木)家族会員&FWT交流会が開催され、女性会員4名、家族会員5名、家族3名、事務局員の13名が参加致しました。

会計報告

ドネーション	9人	金額	46,000円
ファイン	9人	金額	35,000円
Boxファイン		金額	9,968円
合計		金額	85,968円

出席報告

会員数	46人
出席数	35人
出席率	76%

次回例会案内

日 時: 12月14日(火)12:15から
 場 所: ホテルグランヴェール岐山
 例会名: 通常例会

慶祝行事

結婚祝	3日 L.武藤 寛治	7日 L.後藤さとみ
	9日 L.今尾明典	9日 L.大橋 良広
	11日 L.杉野正次郎	12日 L.河合寛治
	20日 L.水田 誠	23日 L.広瀬 真人
	27日 L.伊藤 正樹	

会長挨拶

会 長 L.杉野 正次郎



みなさん、こんにちは。今日は受付がいつもよりさらに華やかだと感じられた方も多いのではないのでしょうか。会計の広瀬恵子ライオンと並んで、家族会員の和田美穂ライオンにテールツイスターの襷をかけてご活躍いただいています。テールツイスターの和田敦ライオンが出張のため例会に出られない中、以前よりたびたび代理出席をされてきた美穂ライオンに、今日は臨時で代役をお願いしてみました。敦ライオンからお聞きした話によると、今期の「テールツイスターの登場」の裏には、美穂ライオンとの綿密なりハーサルや厳しいダメ出しなどの、ご夫婦の熱い共同作業があるとのことでした。美穂ライオン、ありがとうございます。そして、よろしく願いいたします。

さて秋も深まり、コロナも第5波が終息し続ける中、先日の18日には和田美穂ライオンもご参加いただいた家族会員&FWT交流会を蒲郡方面への日帰り旅行で行いました。後藤さとみ委員長率いる計画委員会さんの企画がすば

らしく、参加13名のみなさんにたいへん喜んでいただけたとのことで、嬉しく思います。また他のアクティビティも着々と行われ、今日も岐阜市身体障害者福祉協会の五十川会長にお越しいただき、オンリーワンわたしたちの芸術祭への協賛金支援をさせていただきます。五十川会長、ようこそお越しくございました。また40周年の記念事業も実行委員会さんによって草潤中学、豊住園、第二恵光学園などに喜んでいただける寄贈が次々とされています。コロナ禍でアクティビティもなかなかできなかった今までを考えると、とても嬉しく幸せなことだと感じます。コロナが再び感染拡大することのないよう祈りながら、みなさんもお体に気を付けてお過ごしいただきたいと思います。

特別記事

会則変更について

会員委員長 L.山崎則和



終身会員についての会則変更案を発表致しました。

恵光祭協力金感謝状の披露



結婚祝



- 3日 L.武藤 寛治
- 7日 L.後藤さとみ
- 9日 L.今尾明典
- 9日 L.大橋良広
- 11日 L.杉野正次郎
- 12日 L.河合寛治
- 20日 L.水田 誠
- 23日 L.広瀬真人
- 27日 L.伊藤正樹

おめでとうございます！

オンリーワン芸術祭協賛金贈呈式

社会福祉委員長 L.澤田 重嗣



『第29回岐阜市オンリーワン私たちの芸術』に協賛金を贈呈致しました。芸術祭実行委員長 五十川勝也様からは、「1997年の第4回からのお付き合いとなり、歴代の会長、幹事、社会福祉委員長様をはじめクラブ員皆様にお世話になり感謝申し上げます。」とお言葉とともに感謝状を頂きました。昨年の芸術祭はコロナ禍で、展示開催のみとなりましたが、今年は展示と障がい者施設で作った食品などの販売も行うそうです。12月7日(火)～12日(日)までハートフルスクエアG2Fにて開催されます。



一口インタビュー

計画委員 L.長尾 洋

L.山田敏夫から『ご長寿の秘訣は何ですか?』との質問がありましたので、L.廣瀬哲夫、L.河合寛治のお二人にインタビューさせていただきました。



L.廣瀬 哲夫

特にこれといったことはしていません。ただ、目が覚めたら朝だということの連続でした。あとは、お腹が空いたらご飯を食べ、眠たくなれば寝るということで、そこに決まりなどは特に決めていません。無計画にきた結果93年という月日が流れました。今になって振り返ってみますと、本当に有難いことです。これも、ライオンズクラブの皆様のお付き合いがあつてのことです。若い頃は無茶をしましたが、歳を重ねて寿命が見えてくるようになると清い生活、正しい生き方をするというような方がいいのではないかと思います。この前同好会のゴルフで130くらいたたきました。病気していた時は10年くらいゴルフもやめておりましたが今、ゴルフができることも喜びですし、これからも楽しく生きていきたいと思います。

特に秘訣はありませんが、毎日楽しく過ごしております。家内が食事の管理をし、塩分を控えるように気を付けています。ゴルフは今はやめています。毎日午前中はスポーツジムへ通って身体を鍛えております。筋力トレーニングと、スタジオで女性に交じりズンバなどをやっています。若い人に交じると寿命が延びます。あとは、子どもが好きなので午後から地域で校区児童の見守り隊をやっています。非常に元気をもらえるボランティア活動です。身体が弱いので、これから先も無理なく楽しくやっていきます。

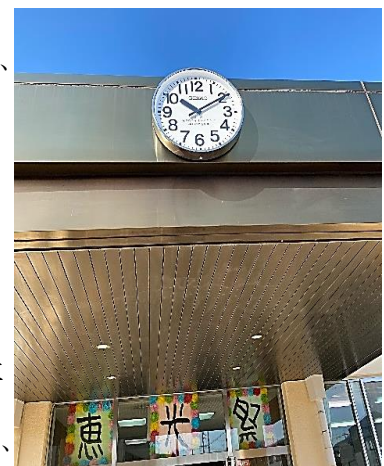


L.河合 寛治

40周年記念事業「恵光への時計寄贈」

40周年記念事業委員長 L.篠田 浩之

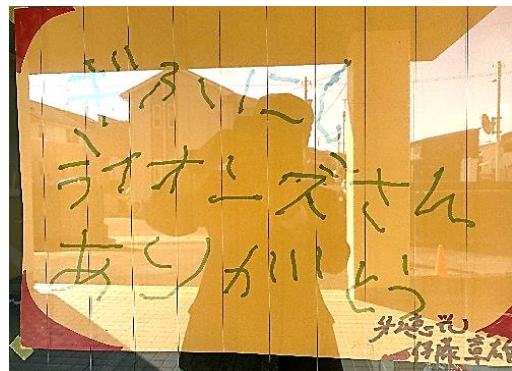
「生きる力を家族とともに育てる療育 ～ちいさないっぽ みんなのよろこび」という学園理念のもと、児童福祉法第43条に規定された児童発達支援センターとして、心身の発達とその障がいの軽減ならびに保護者への療育援助を主な目的とし昭和34年4月 岐阜市に定員30人で設立されました。事業内容としては児童発達支援事業、障害児相談支援事業、保育所等訪問支援事業を行っておられます。今回40周年記念事業といたしまして当クラブは事前にお打ち合わせをさせていただく中でいくつかの候補をあげて絞り、令和3年8月24日火曜日に学園の玄関上部に大型の屋外電波時計を寄贈させていただきました。もともと屋外の大時計は学園の関係者や児童もですが地域住民の皆様の時刻の確認などにも用いられていたもので劣化し取り外したものの代替として設置させていただきました。設置立ち合い当日が岐阜県の緊急額宣言発令中ということもあり、残念ながらお伺いできませんでしたが、設置の様子などをワークス恵光の安原所長様よりお伺いをし、無事に完了したとのご報告と画像をいただきました。



コロナ禍の中、緊急事態宣言が明けた11月12日金曜日午前9時45分より毎年恒例となっていました恵光祭が2年ぶりに開催され、その冒頭にて贈呈式を行っていただきました。当日は安原所長様の司会進行の中、岐阜西ライオンズクラブより杉野正次郎会長、棚橋弘幹事、澤田重嗣社会福祉委員長、篠田浩之40周年記念事業委員長の4名が参加し、協賛金の寄付を杉野会長が、大時計の贈呈を篠田委員長が行いました。岐阜市より早川副支部長もご列席賜り、前述の寄付寄贈をお受け取りくださいました。そして生徒様よりお礼のご挨拶とお礼の品を賜り、無事に恵光祭へと移行されました。

まだ近隣の方々をお招きしてのお祭りというわけにはいかなかったものの、門外よりこの様子をうかがわれていた近隣の住民様がやや肌寒い朝早い時間より熱心に見守っておみえだった様子を拝見し、この施設は本当に地域の皆様を含め大切にされているのだと実感いたしました。

岐阜西ライオンズクラブが40周年ですが、こちらは60年を超える歴史がある大切な施設です。まだまだ若輩者の我々ですが、これからもお役立ちできますように精進させていただき所存です。令和4年度よりこちらの施設は岐阜市より民間へと経営は変わりますが、今まで同様にご協力出来ればと思います。



40周年記念事業「豊住園へエアコン寄贈」

40周年記念事業委員長 L.篠田 浩之



最初に社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会 福祉作業所 豊住園様についてのご紹介をさせていただきます。社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会 福祉作業所 豊住園様は地域の企業より受注した仕事を作業所にてその納期までに仕上げるお仕事を行っており、また独自の商品などを製造し販売もされております。その作業を通して社会のルールやマナーといった社会活動を行う上での知識や教養を身に付け自立に向けてのサポートを行っております。また地域のイベントなどにも参加することにより様々な出会いと障がいをもつ人々への理解を深めて共に生きる社会を目指しております。

豊住園様におきましては岐阜西ライオンズクラブは40周年記念事業の一つとして令和3年7月10日土曜日午前8時半より埋め込み型屋内エアコンの設置作業を行いました。陽射しの暑い日ではありましたが、寄贈したエアコンを設置させていただくには最高の快晴となり。朝早くより業者とともに伺いさせていただきました。すでに豊住園様の武藤所長様が作業をしやすいようにと細かな準備をしていただいた中、作業は順調に進み、午前12時過ぎにはすべて終了をいたしました。試運転も問題なく、これで月曜からの作業も新しいエアコンにて少しでも快適に行えればと感じました。

令和3年11月19日金曜日14時より今回の事業に対しての贈呈式を行いました。武藤施設長をはじめとするスタッフの方々や事業に従事する皆様と記念撮影などを行い、無事に受け渡しを完了いたしました。設置案から打ち合わせ、当日の準備など、武藤所長様をはじめ、豊住園のスタッフ様一同そして実際に作業をされる皆様には誠に感謝申し上げます。

今後も少しでも皆様の作業環境などが改善されますように我々岐阜西ライオンズクラブは少しでもお役にたてられますよう努力していく次第です。